




監 査 結 果 報 告 書

社会福祉法第45条の18第1項から第3項並びに社会福祉法人北勝光生会定款第18条の規定に基づき、平成29年度第1回法人監査を行ったので次の通り報告します。

平成29年5月18日

社会福祉法人北勝光生会
理事長 石橋 強 様

| | | |
|----|-------|---|
| 監事 | 多胡 裕司 |  |
| 監事 | 荒 重信 |  |
| 監事 | 向井 典江 |  |

| | |
|------|---|
| 監査期間 | 平成29年 5月16日～18日まで（3日間） ✓ |
| 監査場所 | 平成29年 5月16日 障害者支援施設みどりの園 障害者支援施設とまむ園 平成29年 5月17日 就労支援センターこんぱす 陸別町デイサービスセンター 平成29年 5月18日 北勝光生会本部 特別養護老人ホームしらかば苑 |

監査監事 多胡 裕司・荒 重信・向井 典江

監査内容
 平成29年2月1日～平成29年4月30日までの業務執行状況、
 平成29年2月1日～平成29年4月30日までの社会福祉事業、
 一般会計並びに社会福祉事業就労支援事業会計の執行状況について関係諸
 帳簿と照合し必要に応じて担当責任者から説明を受け監査を実施しました。

監 査 結 果

1 業務執行状況について（平成29年2月1日～平成29年4月30日まで）

(1) 理事会開催状況について

平成28年度第4回監査以降の理事会は平成29年2月13日第316回および平成29年3月22日第317回が招集され、定款に定める定足数を満たし、提案された議案についての議決は審議経過が議事録に正確に記載されていることを確認しました。

また、第316回理事会において居宅介護支援の事業（北勝光生会居宅介護支援事業所）の経営廃止等による定款（平成29年4月1日）も変更されています。

(2) 予算執行状況

① 社会福祉事業会計、②小口現金の経理状況

関係諸帳簿は預金通帳と現金残高を照合した結果、いずれも適正に処理されていることを確認しました。

(3) 利用者預り金等の管理

各施設利用者預り金等の管理規程に基づき、施設毎に現金・預金通帳残高・印鑑の保管状況・収支についての決裁・委任状の有無を確認した結果、適正に管理されていることを確認しました。

(4) 利用者の状況

各施設（事業）の利用定員が合計422人であるのに対して利用人数は418人となる。（別表記載）

平成29年4月30日現在

| 施設(事業所)名 | 利用定員 | 利用人員 | 備 考 |
|------------------|------------------|------|---------------------|
| 特別養護老人ホームしらかば苑 | 50 | 50 | |
| 陸別町デイサービスセンター | 15 | 15 | 登録者数49名(利用者は日々変更あり) |
| 障害者支援施設 みどりの園 | 施設入所支援 | 51 | 短期入所者1名 |
| | 生活介護 | 42 | 通所者1名 |
| | 就労継続支援B型 | 30 | |
| | グループホーム みどりの園 | 46 | |
| 障害者支援施設 とまむ園 | 施設入所支援 | 60 | 59 |
| | 生活介護 | 60 | 59 通所者1名 |
| グループホームこんばす | 48 | 45 | |
| 就労支援センターこんばす(B型) | 20 | 20 | |
| | | | |
| 合 計 | 422 | 418 | |

2. 平成 28 年度の決算について

(1) 決算規模及び収支状況

経理規定第 59 条第 2 項に基づき作成された決算書類及び計算書類等の提出を求め、それらについて内容を監査しました。

当法人全体の社会福祉事業の決算状況は資金収支計算書で次の通りであることを確認しました。

| 区 分 | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 | 前年度増減額 |
|---------|---------------|---------------|-------------|
| 収入総額 | 1,081,433,820 | 1,007,809,717 | 73,624,103 |
| 支出総額 | 1,022,186,337 | 904,977,165 | 117,209,172 |
| 決算剰余金 | 59,247,483 | 102,832,552 | △43,585,069 |
| うち積立金 | 43,200,016 | 92,581,061 | △49,381,045 |
| うち次期繰越金 | 16,047,467 | 10,251,491 | 5,795,976 |

(2) 財務分析

貸借対照表、資金収支計算書、事業活動計算書の三表による確認の結果、事業内容と運営資源の効率化に努め、経常的な事業活動、施設設備の購入、資金の調達運用及び剰余金の処分等、事業全般に適切に処理されていることを確認しました。

(3) 財産状況

提出のあった財産目録について、有価証券、固定資産台帳、残高証明書等を照合した結果、証券類等は良好な保管状況で固定資産の帳簿価格は定額法による減価償却の整理を行っております。また、預貯金通帳の残額においても残高証明書と一致し、適正に処理されていることを確認しました。

